

戦評用紙

大会名	令和6年度 第75回山形県高等学校総合体育大会兼全国高等学校体育大会山形県予選会
-----	--

日時	2024年6月9日 12:45 ~	区分	高体連
----	-------------------	----	-----

チームA				チームB
山形中央				酒田南
80	24	1Q	13	60
	18	2Q	10	
	17	3Q	20	
	21	4Q	17	
		延長		

【戦評】

決勝に駒を進めたのは山形中央(以下山中)と酒田南(以下酒南)となります。  
 スタートメンバーは、山中(白)#0, #8, #20, #30, #99 酒南(青)#5, #13, #22, #33, #73  
 1P お互い、マンツーマンディフェンスでスタート。TIPOFFは酒南が制し、#33の3Pで始まる。その後山中の99番の3P、あわせで#8の連続得点が決まり、3分24秒、15-8で酒南がタイムアウト。山中が激しいディフェンスでリバウンドからの速攻でさらに得点を重ねた。酒南は#22のリバウンドと#73の3Pで得点し24-13で終了。  
 2P 酒南#22の得点でスタート。山中の激しいディフェンスでターンオーバーとリバウンドからの速攻で#99, #30, 47の連続得点で確実に点を重ねる。酒南は#5のドライブから#00の合わせとリバウンドシュート、#5のドライブで得点を重ねるも、残り2分、#22のファールが重なり一度ベンチに退く。その後も山中の激しいディフェンスとリバウンドで得点を重ね前半42-23で終了。  
 3P お互いスタートメンバーで始まる。開始直後、山中の#0ドライブにたまたま#22がファール、バスケットカウントで交代。負けじと酒南の#00のブロック、#5の3P、#73、#1の連続得点で12点差になり、たまたま山中が残り5分でタイムアウト。酒南は#8のシュートで10点差まで縮める。さらに、酒南#00の3P、ディフェンスからスティール#0の得点があったが、ファールが混み、フリースローの得点を与えた。山中は要所要所で#99、#8の得点が入り、さらにリバウンドからの速攻で切り抜けた。3Qは59-43  
 4P 山中はリバウンドから#8、#99のドライブで連続得点。酒南は合わせでゴール下で#5、#1の3P、#22のリバウンドで食らいつく。残り3分、山中リバウンドからの速攻で#99の3P、インサイドでの合わせ#8、ブレイク#6の連続得点で差を広げる。酒南は#22のリバウンドから速攻を仕掛けるも得点にはならず。残り2分、プレスディフェンスからターンオーバーで#5、#8の連続得点で粘りを見せるも、山中#8がゴール下でファールをもらい20点差をつけ、山形中央が優勝を勝ち取った。最終スコアは山形中央80-60酒田南。

戦評者 大村 育子、飛鳥 陽子